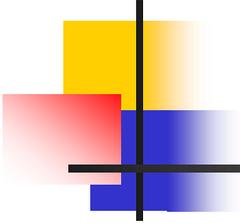


類人猿館の屋外放飼場施設改修と オランウータンの導入について



札幌市円山動物園
吉田 淳一

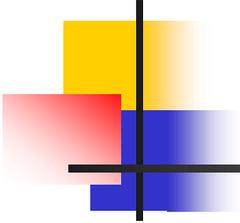


施設改修の主な目的

施設の老朽化(1977年竣工)

エンリッチメントの充実

観覧者が間近で見れる施設作り



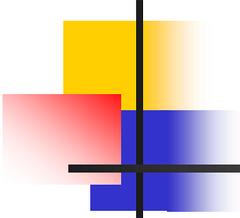
改修前の主な問題点

いつも動物たちが遠くにいて、あまり動かないので、観覧者も通り過ぎることが多かった。

全面コンクリートの為、表面の温度が高い（表面温度が70 になることもある）。

殆ど空中移動ができなく、行動範囲が少ない。

日陰部分が少なく、いつも一番奥の日陰部分にすることが多い。



新屋外放飼場の概要

着工日 2007年10月9日

竣工日 2008年3月27日

総工費 5,160万円

面積 改修面積約458m²

構造 鉄筋コンクリート+鉄骨

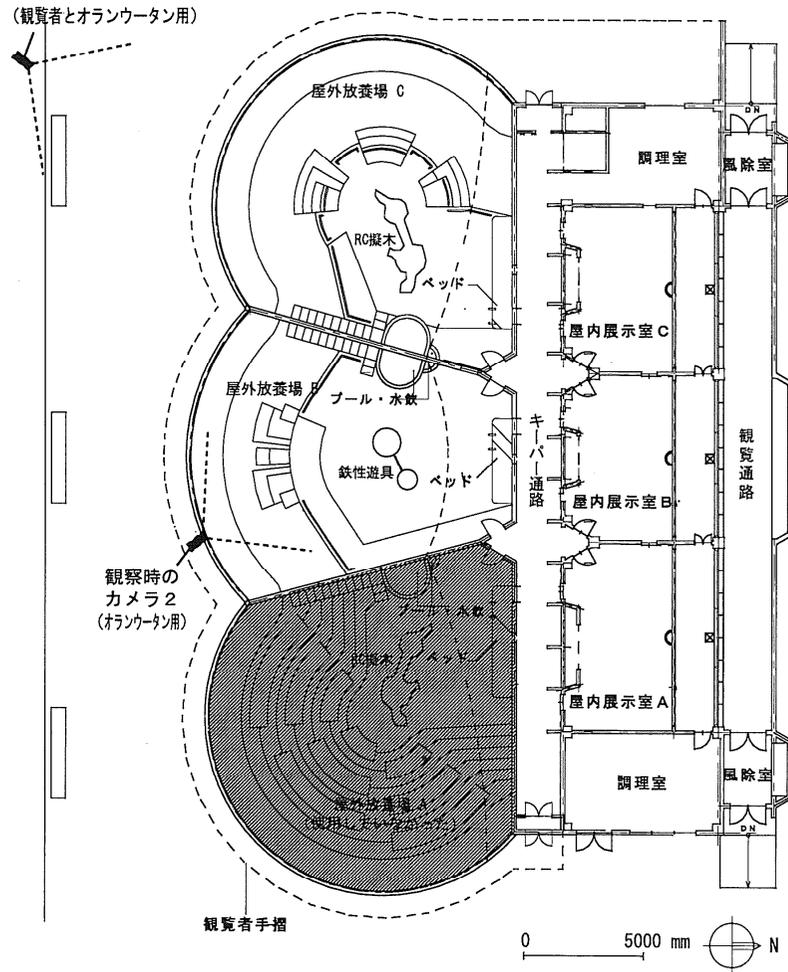
+ アクリルガラス30mm (上部10mm)

改修前後の施設概要

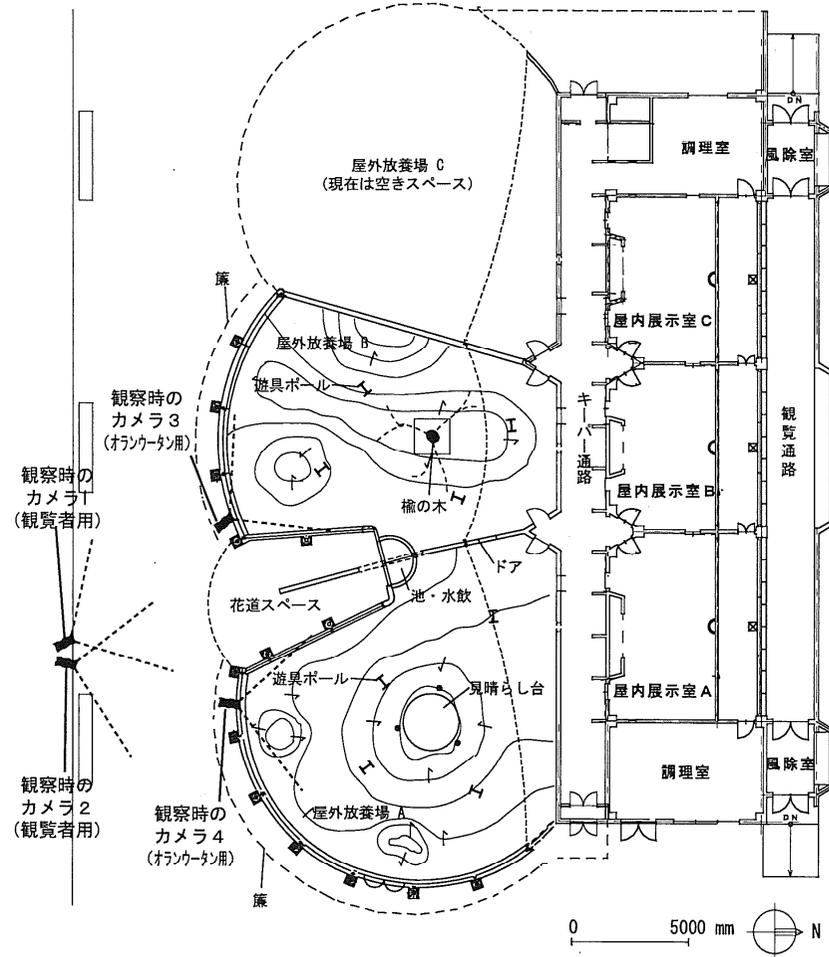
改修前(1977年竣工)	改修後(2008年改修)		
構造	鉄筋コンクリート		
放養場床面積	約482m ²		
床面素材	コンクリート		
放養場と観覧エリアの境界	掘、植栽、柵		
環境エンリッチメント	1. コンクリート製遊具(高さ2m): 登る	1. 登りポール3種類(高さ4m・3.5m・2m): 登り降りして遊ぶ	
	2. 鉄製遊具(高さ2m): 登る	2. ロープ: ぶら下がったり移動して遊ぶ	
	3. 倒木: 木の皮をむく	3. 見晴台: 休憩、滞在場所	
	(この領域は改修後に削除された)	4. 枯れ木のベッド: 休憩、滞在場所	4. 枯れ木のベッド: 休憩、滞在場所
		5. プランコ: 遊ぶ	5. プランコ: ゆらして遊ぶ
		6. 樹木(中・低木): 遊ぶ	6. 樹木(中・低木): 枝で遊ぶ、実を食べる、日陰を滞在場所とする
		7. 土・芝生: 遊ぶ	7. 土・芝生: (飼育員によって隠された)えさを探す、芝生の上に滞在する
		8. ほじくり丸太: 遊ぶ	8. ほじくり丸太: 細い棒を使って中に詰められた果物や野菜をほじくって食べる
		9. えさタンク: 遊ぶ	9. えさタンク: ポールからぶら下げられたポリタンクからえさを食べる
		10. 押しボタン式水飲み: 遊ぶ	10. 押しボタン式水飲み: ボタンを押して水を出して飲む
		11. 池: 遊ぶ	11. 池: 水遊び
		12. ふれ合いタイム用開閉扉: 遊ぶ	12. ふれ合いタイム用開閉扉: 決められた時間に飼育員が付き添ってオランウータンと観客のコミュニケーションをとる

協力: 札幌市立大学

類人猿館屋外放飼場改修平面図



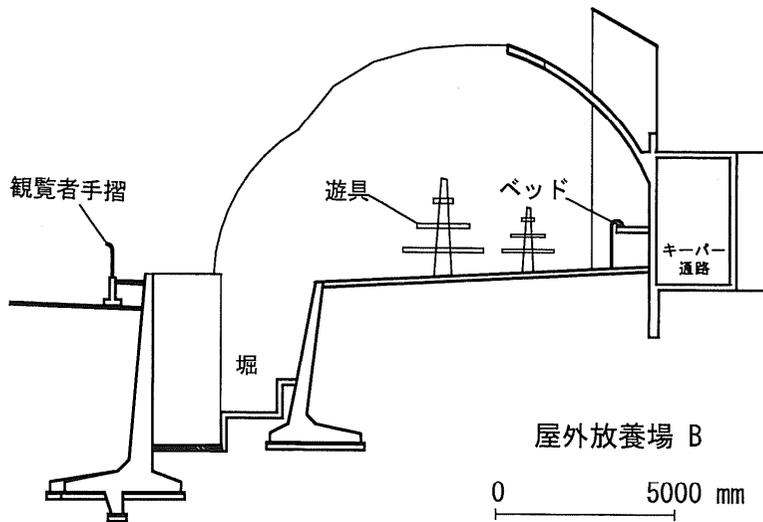
改修前の平面図 (1977年竣工)



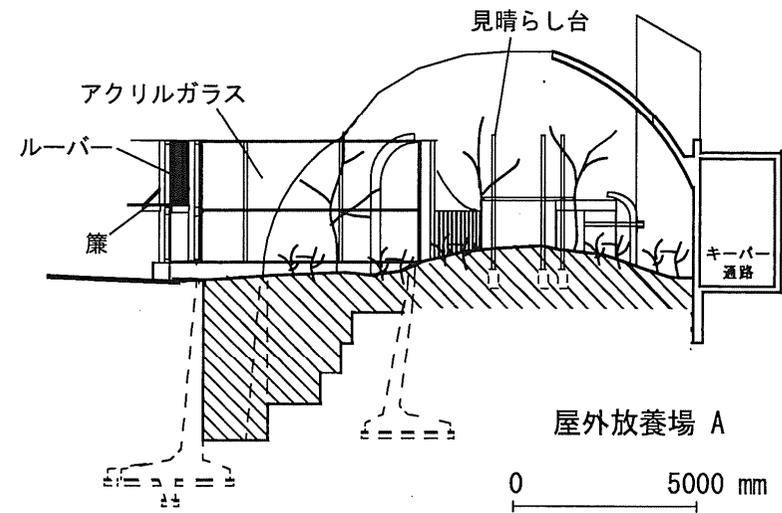
改修後の平面図 (2008年改修)

協力: 札幌市立大学

類人猿館屋外放飼場改修断面図



改修前の断面図 (1977年竣工)



改修後の断面図 (2008年改修)

協力: 札幌市立大学

飼育個体(改修当時)

愛称 弟路郎
性別 オス
誕生日 1997年1月26日
出生地 釧路市動物園
来園日 2000年9月5日



旧類人猿館屋外放飼場













新類人猿館屋外放飼場

